

財政投融資を活用した長期借入について

1 財政投融資を活用した長期借入の実施

当社は平成28(2016)年11月に独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構(以下、「鉄道・運輸機構」という。)に対し、総額3兆円(予定)の財政投融資を活用した長期借入(以下、「財投借入」という。)の申請を行いました。その後、順次借入れを進め、平成29(2017)年7月には予定していた総額3兆円の借入れが完了しました。借入れ当時の低金利状況を活かした長期、固定、かつ低利の融資を受けることにより経営リスクが低減され、品川・名古屋間開業後連

続して、名古屋・大阪間の工事に速やかに着手し、全線開業までの期間を最大8年前倒すことを目指して中央新幹線の建設を推進します。

なお、中央新幹線計画は、当社が建設費を全額自己負担し民間企業として経営の自由、投資の自主性を確保し、将来にわたって健全経営と安定配当を堅持して建設を完遂するというフレームで進めていますが、この前提は、今回の財投借入によって何ら変わるものではありません。

2 財投借入を実施することによるメリット

財投借入による当社のメリットは、金利上昇リスク、資金調達リスク、償還リスクの3つの経営リスクの低減です。具体的には、低利で長期・固定の資金を確保できるので、将来の金利上昇リスクを回避し、長期間、利払いを低いレベルで固定することが可能となります。

また、品川・名古屋間の建設費は約5.5兆円、そのうち新たに借入れが必要と見込まれる額は約3兆円ですが、これを財投借入により

調達できたことで、今後の経済や金利の変動に大きな影響を受けることなく、名古屋開業までに必要な資金を確保することができるようになり、資金調達リスクが低減します。

さらに、多額の資金が必要となる中央新幹線の工事期間の後に財投借入の償還時期を迎えるため、全線開業後に得られる営業キャッシュフローを積み上げて債務の償還に備えることが可能になり、償還リスクも低減されます。

3 財投借入のスキーム


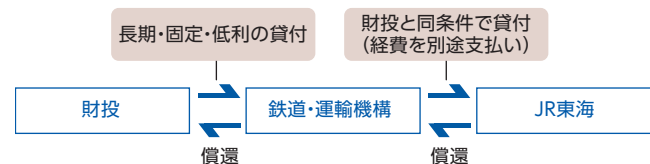
財投借入のスキームでは、まず国の財投特別会計から財投機関である鉄道・運輸機構に長期・固定・低利の貸付けが行われます。そして、当社はその貸付金利と同じ条件で鉄道・運輸機構から借り入れます。 

図1 財投借入のスキーム



財投借入は総額3兆円を予定し、平成28(2016)年度に1.5兆円を借入れ、平成29(2017)年度に残りの1.5兆円の借入れを実行しました。なお、資金の用途は、中央新幹線の建設に係る費用に限定されています(用途事業以外での使用や運用は行いません)。


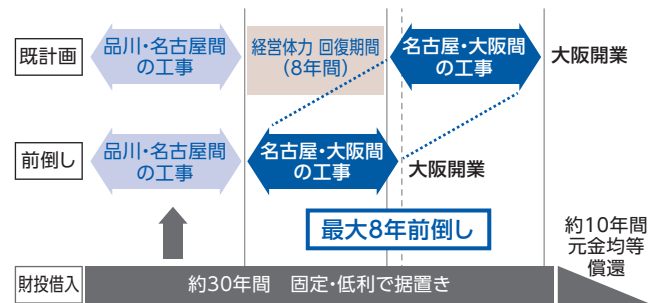
平成22(2010)年に国土交通省の交通政策審議会に提出した資料では、名古屋開業後に8年間、経営体力を回復するための期間を設け、長期債務を一定程度縮減した後、名古屋・大阪間の工事に着手し、長期債務残高が5兆円を超えることなく、健全経営と安定配当を堅持しながら、全線開業を迎える見通しとしていました。この財投借入の活用により、この経営体力の回復期間を短縮し最大8年前倒しを目指して建設を推進することができるようになります。 

図2 前倒しイメージ



財投借入の条件については、利率は借入実行日の財政融資資金貸付金利を適用し、全期間固定です。返済方法は約30年間の元本据置き後に約10年の元金均等返済としており、大阪開業後の経営が安定した時期に約10年かけて返済します。用途については、中央新幹線の建設費用に限定されていますので、区分管理を目的として信託を設定することにより、資金の透明性を確保しています。


なお、この財投借入は2年間で総額3兆円と巨額であるため、5回に分けて借入れを実行しました。 

図3 借入れの主な条件

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
借入額	5,000億円	5,000億円	5,000億円	7,500億円	7,500億円
利率	0.6%	0.8%	0.9%	0.9%	1.0%
借入実行日	平成28(2016)年11月29日	平成29(2017)年1月16日	平成29(2017)年3月10日	平成29(2017)年5月17日	平成29(2017)年7月12日
弁済期限	平成67(2055)年11月29日	平成68(2056)年1月16日	平成68(2056)年3月10日	平成67(2055)年11月17日	平成68(2056)年1月12日
返済方法	平成58(2046)年5月まで据置	平成58(2046)年7月まで据置	平成58(2046)年9月まで据置	平成58(2046)年5月まで据置	平成58(2046)年7月まで据置
担保	以降、元金均等返済 無担保				